

ELSONIC ホットプレート 保証書

持込修理

品 番	EY-GP600				
保証期間	本 体	お買い上げ年月日	年	月	日より1年間
お 客 様	お 名 前 ご 住 所	〒	様 電 ()	—	
販 売 店	店 名 住 所	〒	電 ()	—	®

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。

上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●購入レシートを必ず保証書と合わせて保管してください。両方ない場合については、保証は無効となりますので、大切に保管してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合には、下記に記載の連絡先までお問い合わせください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒、使用場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧、その他外部要因による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

本書に記載の内容と異なる使いかたや目的で使用されますと、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」
ナビダイヤル 0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでの
お問い合わせは 0120-680-287

●Eメールでの
お問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

株式会社 山善 家庭機器事業部

株式会社ノジマ

〒220-6126 神奈川県横浜市西区
みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB

ELSONIC ホットプレート EY-GP600

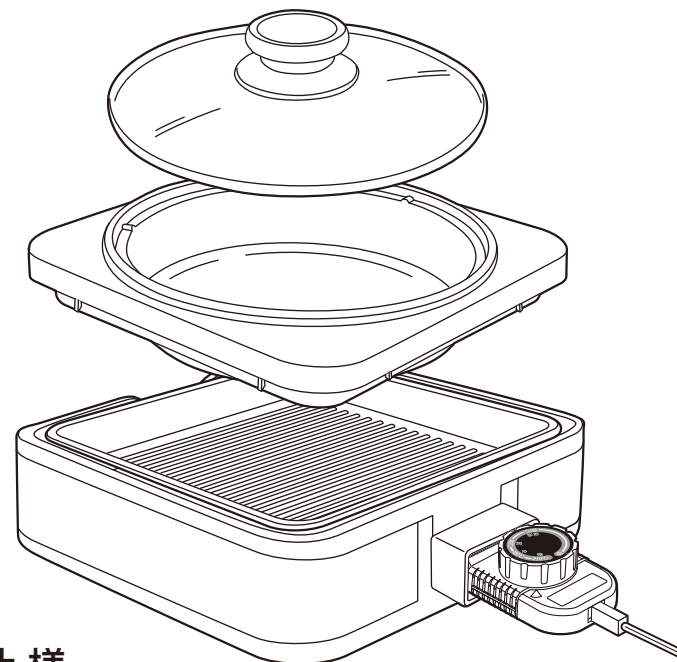
取扱説明書

保証書付

一般家庭用

目次

- 安全上の注意 ……………1・2・3・4
- 各部の名称 ……………5
- 使用前の注意 ……………6
- 使用前の準備 ……………6・7
- 使いかた ……………8・9・10・11
- 知っておいていただきたいこと…11
- お手入れと保管 ……………12・13
- 故障かな?と思ったら…………13・14
- アフターサービスについて…………14
- 保証書 ……………裏表紙



■仕様

品 名	ホットプレート	品 番	EY-GP600
電 源	交流100V 50－60Hz共用	消費電力	600W
寸 法	波形プレート時 (約) 幅：245mm×奥行：230mm ×高さ：70mm	重 量	波形プレート時 (約) 1.2kg
	鍋プレート時 (約) 幅：245mm×奥行：230mm ×高さ：145mm (ガラスふた含む)		鍋プレート時 (約) 1.8kg (ガラスふた含む)
温度調節	保温：80℃ ～ 強：210℃ バイメタル式サーモスタット（可変式）	電源コード長	(約) 1.9m
		安全装置	温度ヒューズ

- 製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 寸法、重量にコントローラーは、含まれていません。

このたびは、弊社ホットプレートをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
使用する前に、「取扱説明書」と「保証書」を必ずよく読み、正しく安全に使用してください。
読んだあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
※本製品は、一般家庭で調理するために使うものです。

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

①記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。

②記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。

警告

電源コード、電源プラグについて

電源プラグは、根元まで確実に差し込む
●発熱・感電・火災の原因になります。

定期的に電源プラグのホコリをふき取る
●電源プラグにホコリがたまると湿気により絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
◎電源プラグのホコリは、乾いたふきんでふき取る。

破損、故障、異常があったり、電源コードや電源プラグが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する
●やけど・感電・火災の原因になります。
※異常、故障例
14ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか？」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ず電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検や修理を依頼してください。

電源コードの上に重いものや製品をのせたり、挟み込まない
●ショート・感電・火災の原因になります。

交流100V以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない
●延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセントが異常発熱して、火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない
●ショート・感電・火災の原因になります。

電源コードや電源プラグを傷付けたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近付けたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない
●ショート・感電・火災の原因になります。
◎熱くなったプレート、ヒーター、遮熱板に電源コードや電源プラグを触れさせない。
◎結束バンドは、必ず外す。

使用後は、電源プラグをコンセントから抜く
●やけど・感電・漏電火災の原因になります。

警告

設置について

燃えやすいもの（カーテンや新聞紙）、熱に弱いものが周辺にある場所で使用しない
●発煙・火災の原因になります。
◎燃えやすいものをプレートの上にのせたり、本体の下に入れて使用しない。
◎使用後も余熱で熱くなっているので、十分注意する。

フローリング、畳、じゅうたん、熱に弱い敷物（テーブルクロス）の上で使用しない
●変色・発煙・火災の原因になります。
◎使用後も余熱で熱くなっているので、十分冷めるまで熱に弱いものの上にプレート、コントローラー、ガラスふたを置かない。

可燃性ガスや引火性のもの（ガソリンやシンナーなど）がある場所で使用しない
●爆発・火災の原因になります。

使用について

分解、修理、改造をしない
●やけど・感電・火災の原因になります。
※修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。

子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない
●けが・やけどの原因になります。

付属のコントローラー以外を使用したり、他の機器に使用しない
●故障・異常発熱・火災の原因になります。
●付属のコントローラーは、本製品専用です。
◎他製品のコントローラーを使用しない。
◎他製品に転用しない。

付属のプレート以外を使用したり、ヒーターの上にプレート以外のものをのせて使用しない
●やけど・火災の原因になります。

プレートを本体から取り外した状態や、コントローラーを差し込み口に差し込んでいない状態で電源を入れない
●やけど・ショート・火災の原因になります。

感熱棒、ピン挿入口、差し込み口（ピン）にごみ、ホコリ、針金など異物や金属物を入れたり、付着させない
●ショート・感電・火災の原因になります。
◎調理物、油分、水分が付着したときは、乾いたふきんで必ずふき取る。
◎コントローラーのピン挿入口や感熱棒、差し込み口（ピン）は、使用前に汚れやホコリが付着していないか確認する。汚れやホコリが付着しているときは、乾いたふきんで必ずふき取る。

コントローラーは、差し込み口の奥にあたるまで確実に差し込む
●異常発熱・火災の原因になります。

プレート裏面や本体底面を上にして使用しない
●火災の原因になります。
◎プレートは、焼き面を上にして使用する。

使用中は、その場を離れない
●過熱により調理物がこげたり、発煙・火災の原因になります。
◎離れるときは、温度調節ダイヤルを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜く。

揚げ物料理には、使用しない
●火災の原因になります。

安全上の注意 つづき

⚠ 警告

■ 使用について つづき



使用中や使用後しばらくは、プレート、ヒーター、遮熱板、感熱棒、ガラスふたに手や顔を近付けたり、触れない

- やけどの原因になります。
- ◎ 使用中は、各部が高温になるので注意する。
- ◎ とくに乳幼児には、触らせないように注意する。

■ お手入れ、保管について

 お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く ● やけど・ショート・感電の原因になります。	 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ● ショート・感電の原因になります。
 本体やコントローラーを水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない ● 故障・火災の原因になります。	 お手入れは、十分冷めてからおこなう ● やけどの原因になります。 ◎ プレート、ヒーター、遮熱板、感熱棒、ガラスふたが熱くなっているので十分注意する。
 プレートやコントローラーの取り付けや取り外し、持ち運ぶときは必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてからおこなう ● やけど・火災の原因になります。 ◎ 十分冷めるまで取り外したり、動かさない。	 包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する ● 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして、窒息する原因になります。

⚠ 注意

■ 電源コード、電源プラグについて

 電源コードを引っ張って、電源プラグやコントローラーを抜かない ● ショート・感電・火災の原因になります。 ◎ 必ず電源プラグやコントローラーを持って引き抜く。	 電源コードを持って、本体を引っ張らない ● 設置場所が傷付いたり、ショート・感電・火災の原因になります。
 本体を設置する前やプレートを取り付ける前に、電源プラグをコンセントに差し込まない ● 故障・やけどの原因になります。	

■ 設置について

 水や蒸気が製品にかかる場所、水にぬれた場所、湿気の多い場所で使用しない ● 故障・ショート・感電の原因になります。	 安定した水平な場所で使用する ● 製品が落下して、故障・けが・やけどの原因になります。 ◎ 不安定な場所で使用しない。
---	--

⚠ 注意

■ 設置について つづき

 次のような場所で使用しない ● 変質・変形・感電・火災の原因になります。 ◎ 火気や熱源（コンロやストーブ）の近く、直射日光のあたる場所、高温になる場所。 ◎ 油や油煙が発生する場所。（厨房や工場） ◎ ホコリや金属粉の多い場所。	 壁や家具の近く、キッチン棚の中で使用しない ● 熱により壁や家具を傷めたり、変色・変形の原因になります。 ◎ 天然木、白木、コーティング加工された木製品は、変色しやすいのでとくに注意する。
--	---

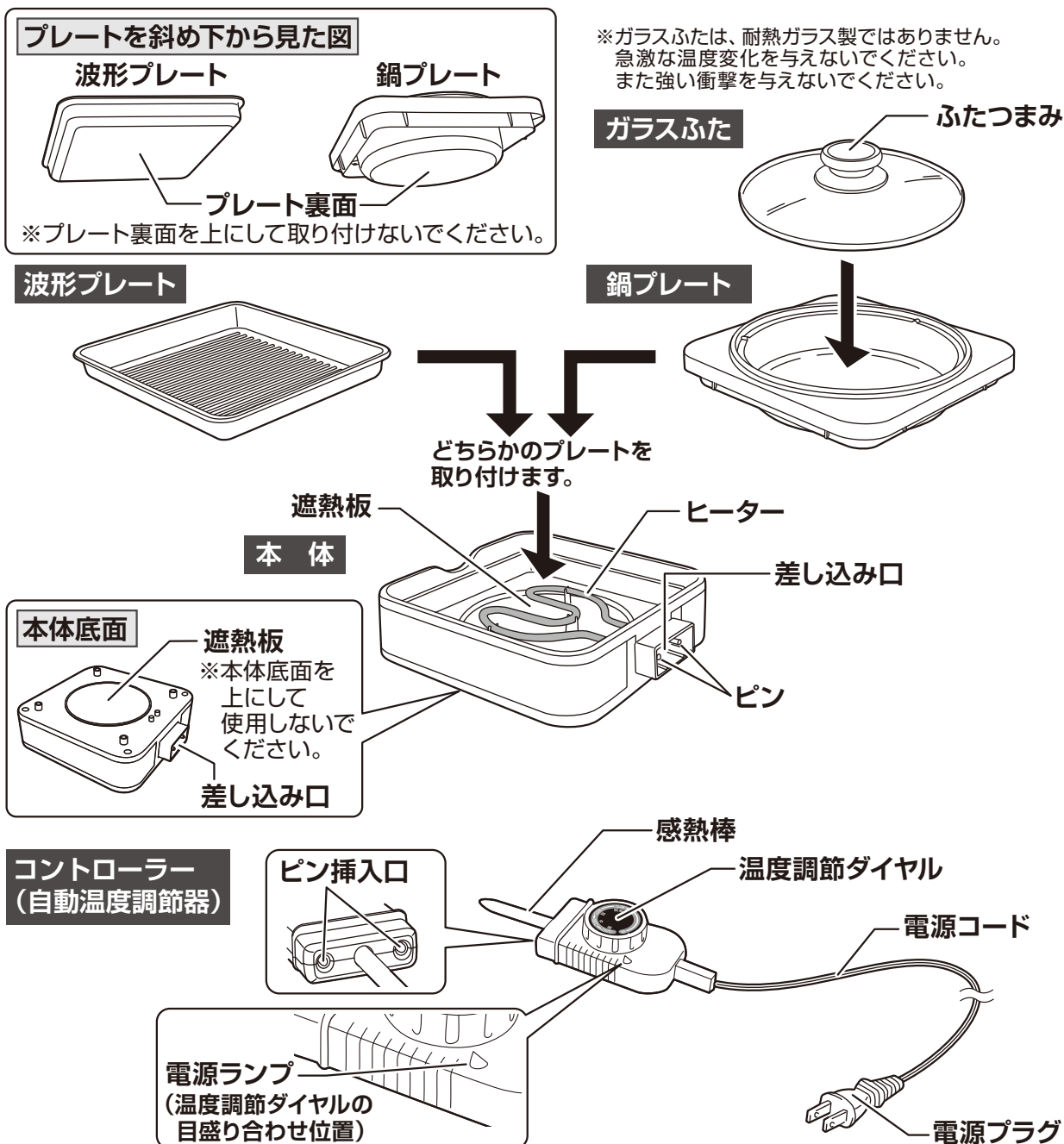
■ 使用について

 業務用に使用しない ● 無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。	 調理以外の目的で使用しない ● やけど・火災の原因になります。
 食材以外のものをプレートにのせて加熱しない（缶詰や瓶詰など） ● 缶や瓶が破裂したり、赤熱してけが・やけどの原因になります。	 プレートを直火にかけたり、電磁調理器（IHクッキングヒーター）や電気ヒーターの上で使用しない ● プレートのフッ素コーティングが傷んだり、変形・故障・火災の原因になります。
 調理開始前の予熱以外は、カラ焼きをしない ● 変形・故障の原因になります。	 必要以上に加熱しない ● 過熱により、火災の原因になります。
 金属製の tong、箸、器具類を使用したり、プレートの表面や角部（コーナー）をこすらない ● プレートのフッ素コーティングを傷める原因になります。	 ガラスふたを使用するときは、ふきこぼれに注意する ● やけど・感電の原因になります。
 落としたり、強い衝撃を与えたり、製品の上に重いものをのせない ● 故障・けが・火災の原因になります。 ● プレートのフッ素コーティングを傷める原因になります。 ◎ コントローラーに強い衝撃を与えると、電源が入らなくなったり、正常に温度調節ができなくなるため、とくに注意する。	 ガラスふたを開けるときの、蒸気、湯滴、油の飛び散りに注意する ● やけどの原因になります。
	 持ち運ぶときは、製品をしっかりと持っておこなう ● プレート、本体、ガラスふたが落下すると、破損・故障・けがの原因になります。

■ お手入れ、保管について

 使用後は、毎回お手入れをする ● 調理くず、油、汚れが残ったまま使用したり放置すると、プレートのフッ素コーティングが傷んだり、油の種類によっては、プラスチックを劣化させたり、変質・破損・発煙・火災の原因になります。 ◎ 調理くず、油、汚れは、きれいにふき取る。	 お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、クレンザー、金属たわし（金属製以外のたわしも含む）、スポンジの研磨面を使用しない ● 傷・変質・破損の原因になります。 ◎ 掃除用、整髪用、殺虫剤のスプレーを吹き付けない。 ◎ お手入れは、12～13ページの「お手入れと保管」を参照する。
---	--

各部の名称



- 本書は、イラストを用いて説明しています。
実際の製品とは、多少異なることがあります。

コントローラーについてのお知らせ

- 温度調節は、コントローラー内部にあるサーモスタットでおこなっています。
サーモスタットの働きで、ヒーターへの通電を入/切しながら、自動的に温度をコントロールします。
- サーモスタットによるヒーターの入/切に合わせて、電源ランプが点灯/消灯します。
- サーモスタットが働くと「カチッ」と音がしますが、製品の異常ではありません。

使用前の注意

- ※はじめて使用するときは、プレートを軽く水洗いしてください。
- ※はじめて使用するときは、本製品からにおいや煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。
においや煙は、使用にともない出なくなりますが、気になるときは換気扇を回したり窓を開けて、換気をおこなってください。
- ※本製品を使用する台(テーブルやキッチンカウンター)の材質が天然木、白木、コーティング加工された木製品の場合は、変色したりこげることがありますので注意してください。
- ※長時間同じ場所で使用したり、いつも同じ場所で使用するときは、使用する台が変色していないか、ときどき確認してください。
同じ場所で長時間使用すると、変色することがありますので注意してください。

使用前の準備

ふたつまみを取り付ける

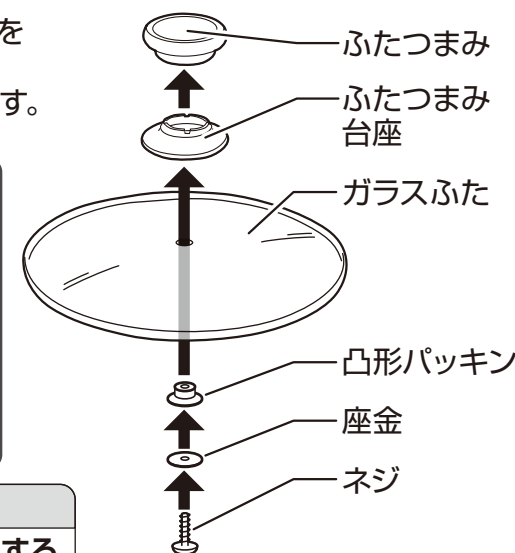
- 右図を参照して、凸形パッキンや座金の取り付け順を間違えないように取り付けます。
- ネジを手で押さえて、ふたつまみを回して締め付けます。

注意

※ふたつまみを取り付けるときは、がたつきやゆるみのない状態まで締め付けたら、それ以上強く締め付けしないでください。
強く締め付けたり、取り付け順を間違えたり、ふたつまみが正しくセットされていない状態で締め付けると、ガラスふたやふたつまみが破損する原因になります。

ガラスふたの取り扱いに注意

- ※下記のような取り扱いをすると、ガラスふたが破損する原因になりますので、十分注意してください。
- ◎急激な温度変化を与えたり、強い衝撃を与えない。
 - ◎部分的な加熱をしたり、直火にあてない。
 - ◎プレートからずらして使用しない。
 - ◎クレンザーや金属たわしなどガラスを傷付けるものでお手入れをしない。
- ガラスふたは、破損すると細かな破片が激しく飛び散って、けがをする原因になりますので、十分注意してください。

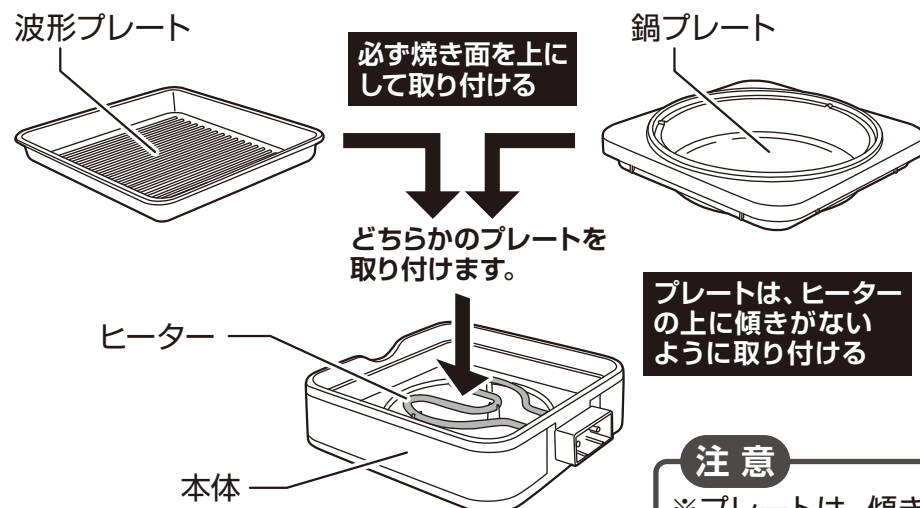


開梱時、ふたつまみ台座、凸型パッキン、座金、ネジは、ふたつまみに取り付けられています。

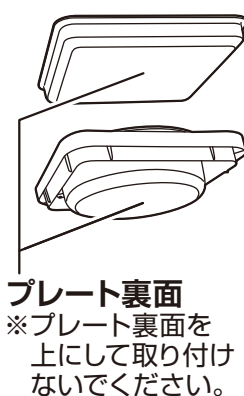
使用前の準備 つづき

プレートを取り付ける

- プレートのふちを持って取り付けます。
プレートは、本体に対してどちら向きでも取り付けできます。



プレートを斜め下から見た図



プレートは、ヒーターの上に傾きがないように取り付け

注意

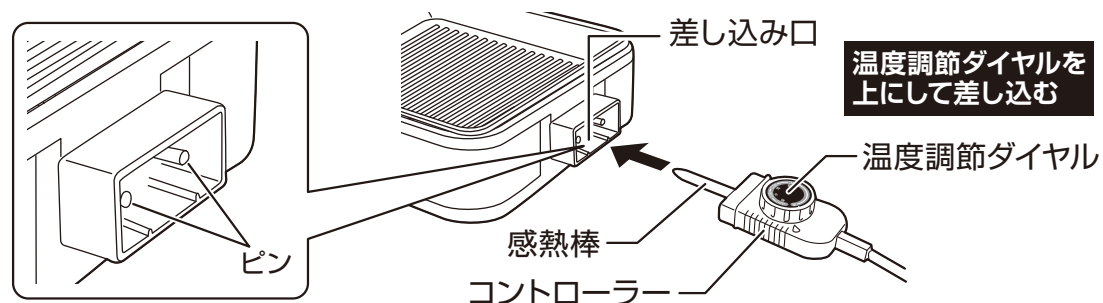
※プレートは、傾きやズレがないように確実に取り付けてください。
確実に取り付けられていないと、本体にプレートが触れて溶けたり、変形・火災の原因になります。

警告

- プレート裏面や本体底面を上にして使用しない
- 火災の原因になります。
- プレートは、焼き面を上にして使用する。

コントローラーを取り付ける

- 温度調節ダイヤルを上にして、コントローラーを差し込み口の奥にあたるまで確実に差し込んで取り付けます。



警告

- 感熱棒、ピン挿入口、差し込み口 (ピン) にごみ、ホコリ、針金など異物や金属物を入れたり、付着させない
- ショート・感電・火災の原因になります。
- 調理物、油分、水分が付着したときは、乾いたふきんで必ずふき取る。
- コントローラーのピン挿入口や感熱棒、差し込み口 (ピン) は、使用前に汚れやホコリが付着していないか確認する。
- 汚れやホコリが付着しているときは、乾いたふきんで必ずふき取る。

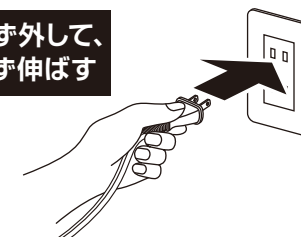
- プレート本体から取り外した状態や、コントローラーを差し込み口に差し込んでいない状態で電源を入れない
- やけど・ショート・火災の原因になります。

使いかた

電源プラグをコンセントに差し込む

- 温度調節ダイヤルが「切」になっているのを確認してから、電源プラグをコンセントに、根元まで確実に差し込みます。

結束バンドを必ず外して、電源コードを必ず伸ばす



調理する

焼きものを調理するときは 「波形プレート / 鍋プレート」

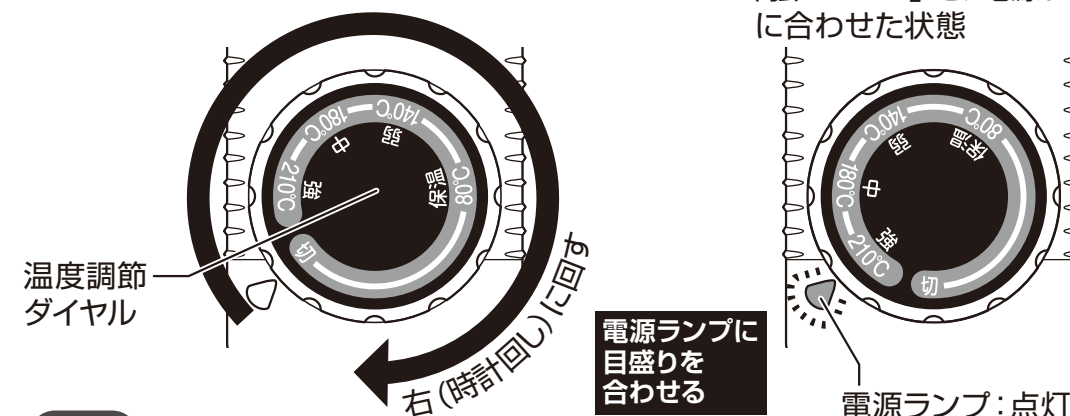
- ①9ページの「焼きものや鍋ものの調理温度の目安」を参照して、温度調節ダイヤルの目盛りを電源ランプに合わせ予熱します。
(温度調節ダイヤルを右に回すと電源が入り、電源ランプが点灯します)
- ②電源ランプが消えたら予熱完了です。
- ③予熱が終わったら、プレートに食用油を薄く塗ります。
- ④好みの食材をのせて調理します。
調理を途中でやめたいときは、温度調節ダイヤルを「切」にします。

予熱時間の目安 (210℃に合わせたとき)

波形プレート時: 5分程度
鍋プレート時: 6分程度

- 予熱が完了すると電源ランプが消えます。
- 使用環境や合わせる温度によって、予熱時間はかわります。
- ※電源ランプが消えず予熱が終わらないときは、点検や修理を依頼してください。

温度調節ダイヤルの目盛り「強: 210℃」を、電源ランプに合わせた状態



注意

※食材の水分により、油が飛び散ることがありますので、注意してください。
やけどの原因になります。

お知らせ

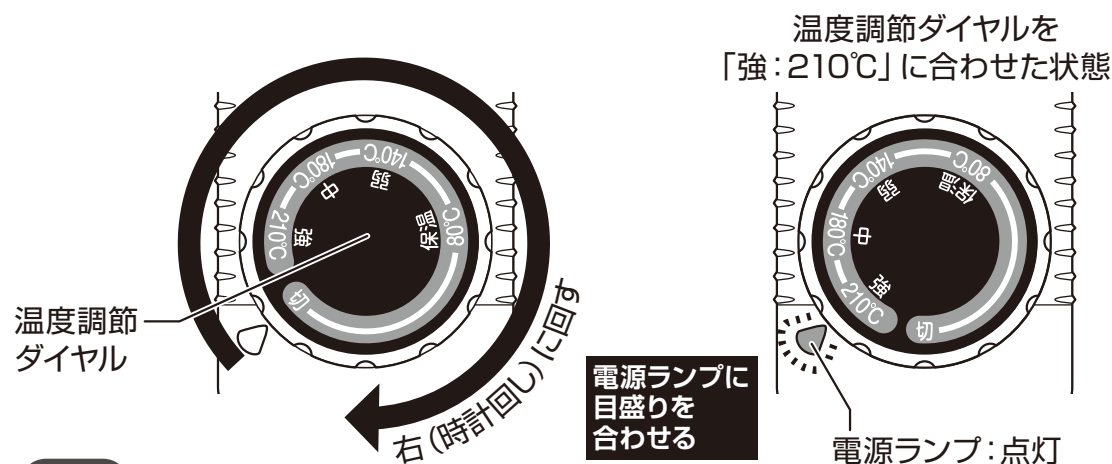
- 加熱中や使用中に、カチカチと音がすることがありますが、ヒーターの熱による金属の膨張音であり、異常ではありません。

使いかた つづき

調理する つづき

鍋ものを調理するときは「鍋プレート」

- ① 水やだし汁を鍋プレートに入れます。
- ② 温度調節ダイヤルの目盛りを「210℃」に合わせます。
(温度調節ダイヤルを右に回すと電源が入り、電源ランプが点灯します)
- ③ 沸騰したら、お好みの食材を入れて調理します。
調理を途中でやめたいときは、温度調節ダイヤルを「切」にします。



注意

※鍋プレートで、茹でたり、煮たりするときは、水やだし汁を入れてから温度調節ダイヤルの目盛りを合わせてください。
プレートが加熱された状態で水やだし汁を入れると、勢いよく蒸気が出たり、湯滴が飛び散って、やけどをする原因になります。

お知らせ

- 鍋ものを調理するときは、鍋プレートに水やだし汁を入れてから加熱を開始するため、予熱の必要はありません。
- 温度調節ダイヤルを右に回すと電源ランプが点灯しますが、焼きものを調理するときとは違い、プレート内に水やだし汁があるため、電源ランプが消えるまでに時間がかかったり、消えないことがあります。

焼きものや鍋ものの調理温度の目安

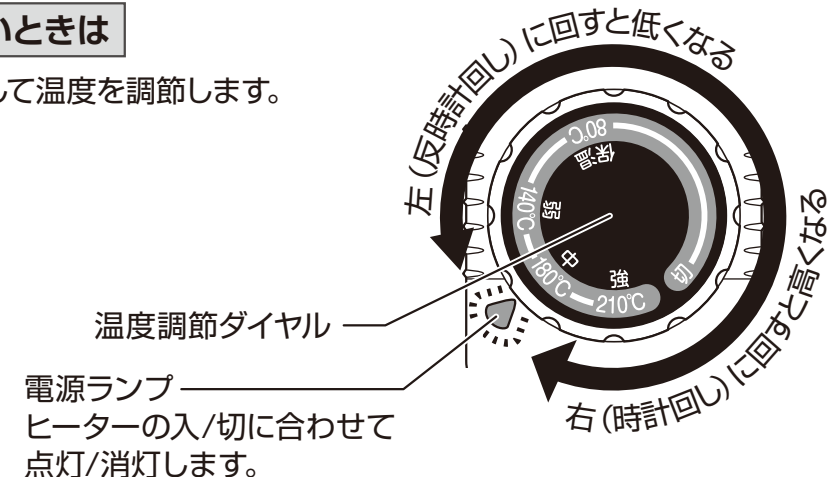
※下記の調理温度は目安です。
お好みに合わせて調節してください。

目盛り	保温	弱	中	強
温度の目安	80℃	140℃	180℃	210℃
調理例	調理後の保温	目玉焼き ホットケーキ	ハンバーグ 焼き餃子	焼き肉 焼きそば ステーキ 鍋もの

調理する つづき

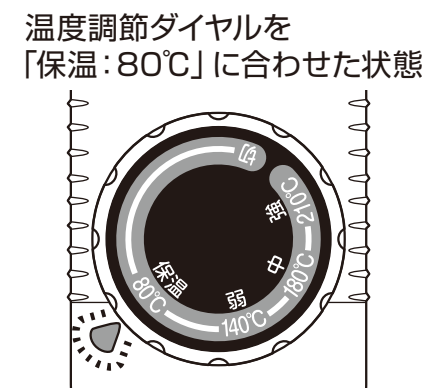
調理温度を調節したいときは

- 温度調節ダイヤルを回して温度を調節します。



保温するときは

- 調理物を保温するときは、温度調節ダイヤルを「保温」に合わせます。

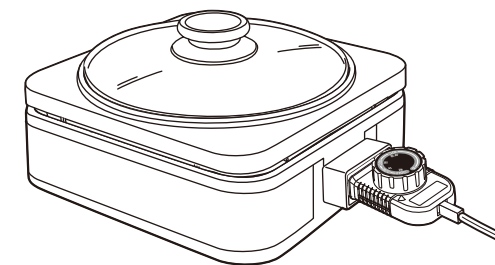


お知らせ

- 温度が高い状態から保温に合わせると、しばらく電源ランプが消灯します。
温度が低くなると電源ランプが点灯して保温を開始します。

ガラスふたを使用するときは

- 蒸し焼きや鍋ものを調理するときに、必要に応じてガラスふたを使用します。



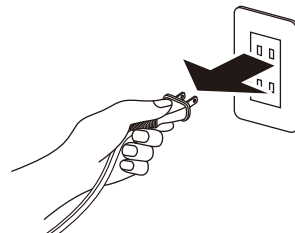
注意

※プレートとガラスふたのすき間から蒸気が出ることがありますので、注意してください。
※ガラスふたを取り外すときは、ガラスふた内側に付いた水滴がプレートに落ちて、油などが飛び散ることがありますので、注意してください。
※ガラスふたを使用しているときは、ふきこぼれに注意してください。

使いかた つづき

使用後は

- 温度調節ダイヤルを「切」にしてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- プレート、ヒーター、遮熱板、コントローラーの感熱棒、ガラスふたが十分冷めてから、12～13ページの「お手入れと保管」に従ってお手入れをします。



注意

- ※使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※十分冷めるまでは、プレート、ヒーター、遮熱板、コントローラーの感熱棒、ガラスふたに触らないでください。
- ※持ち運ぶときは、十分冷めてから製品をしっかり持ってください。

知っておいていただきたいこと

フッ素コーティングを長持ちさせるために

プレートの表面には、フッ素コーティングが施されています。
※コーティング面を保護するために、下記の点に注意してください。

- ◎金属製の tong、箸、器具類を使用したり、プレートの表面や角部（コーナー）をこすらない。
- ◎器具を使用するときは、木製や耐熱樹脂製のものを使用する。
- ◎落としたり、強い衝撃を与えない。
- ◎調理くずや油が残った状態で放置しない。
- ◎使用後は、必ずお手入れをして直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管する。

調理中に注意していただきたいこと

■ プレートに食材をのせたり、裏返したり、お皿に移すときは

- ※プレートに食材をのせたり、裏返したり、できあがった調理物をお皿に移すときは、木製や耐熱樹脂製の器具を使用してください。
- 金属製の tong、箸、器具類を使用すると、フッ素コーティングを傷める原因になります。

■ 油や水分の多い食材を調理するときは

- ※調理中に食材から出る油や水分が飛び散ることがありますので、注意してください。

■ 鍋プレートでガラスふたを使用するときは

- ※鍋ものなどの調理中にガラスふたを使用するときは、ふきこぼれに注意してください。水やだし汁の量が多いと、沸騰したときにふきこぼれる原因になります。

お手入れと保管

- ※ホットプレートは、食品に触れる調理器具のため、使用後は必ずお手入れをして、いつも清潔な状態で使用してください。
- ※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

警告



お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
●やけど・ショート・感電の原因になります。

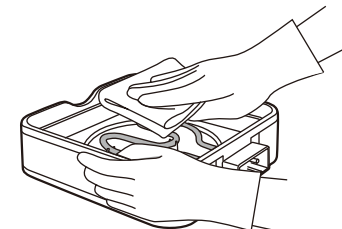


お手入れは、十分冷めてからおこなう
●やけどの原因になります。
◎プレート、ヒーター、遮熱板、感熱棒、ガラスふたが熱くなっているので十分注意する。

本体のお手入れ

丸洗いできません

- 調理くず、油、汚れは、水に浸した柔らかいふきんを、よくしぼってふき取ります。
- 落ちにくい油や汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸した柔らかいふきんを、よくしぼってふき取ります。さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。



警告



本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●故障・火災の原因になります。

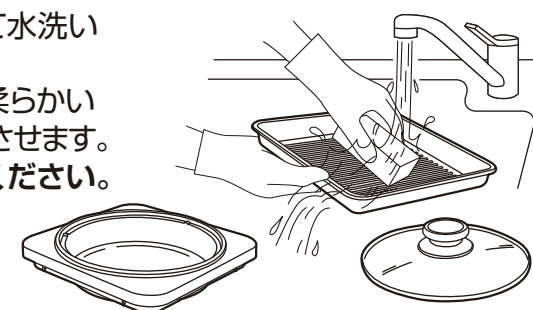
注意

- ※ヒーターや遮熱板に調理くず、油、汚れが付着したときは、そのまま放置しないで必ずお手入れをしてください。発煙・火災の原因になります。
- ※差し込み口（ピン）に調理くず、油、汚れが付着したときは、そのまま放置しないで必ず乾いた柔らかいふきんでお手入れをしてください。

プレート、ガラスふたのお手入れ

丸洗いができます

- 食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いた柔らかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。
- ※プレート裏面の汚れも、必ずお手入れをしてください。



注意

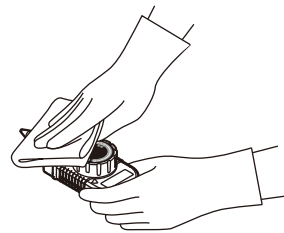
- ※使用後は、調理くず、油、汚れが残った状態で放置しないで、必ずお手入れをしてください。プレートのフッ素コーティングが傷んだり、油がこびり付いて、変色・発煙の原因になります。
- ※プレートは、漂白剤、クレンザー、金属たわし（金属製以外のたわしも含む）、スポンジの研磨面でお手入れをしないでください。傷が付いたり、プレートのフッ素コーティングを傷める原因になります。
- ※ガラスふたは、クレンザーや金属たわしなどガラスを傷付けるものでお手入れをしないでください。ガラスふたが破損する原因になります。

お手入れと保管 つづき

コントローラーのお手入れ

丸洗いできません

- 調理くず、油、汚れは、水に浸した柔らかいふきを、よくしぼってふき取ります。
- 落ちにくい油や汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸した柔らかいふきを、よくしぼってふき取ります。さらに乾いた柔らかいふきで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ※感熱棒やピン挿入口の汚れは、ぬれたふきでふかないでください。乾いたふきでふき取ってください。



警告

コントローラーを水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない
水ぬれ禁止 ●故障・火災の原因になります。

注意

※感熱棒やピン挿入口に調理くず、油、汚れが付着したときは、そのまま放置しないで必ずお手入れをしてください。故障・火災の原因になります。

保管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。(湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります)

注意

※プレート本体に取り付けたまま製品を傾けたり、立てたりしないでください。プレートが落下して、破損・故障・けがの原因になります。

※コントローラー側や電源プラグ側の電源コード根元を曲げたり、コントローラー、感熱棒、電源コード、電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。故障・異常発熱・ショート・火災の原因になります。

故障かな?と思ったら 次の点検をおこなってください。

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
電源ランプが点灯しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグをコンセントに、根元まで確実に差し込んでください。
プレートの温度が上がらない	●プレートが傾いていたり、ズレていませんか？	●プレートを確実に取り付けてください。
	●温度調節ダイヤルが「切」になっていませんか？	●温度調節ダイヤルをお好みの温度に合わせてください。
調理物がこげる	●コントローラーが確実に差し込まれていますか？	●コントローラーを差し込み口の奥にあたるまで確実に差し込んでください。
	●調理温度が高すぎませんか？	●調理温度を調節してください。
加熱中や使用中に「カチカチ」と音がする	●熱による金属の膨張音ではありませんか？	●金属は、熱が加わると膨張して音がすることがあります。異常ではありません。

故障かな?と思ったら 次の点検をおこなってください。つづき

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
使用中に電源ランプが消灯する	●サーモスタットが働いていませんか？	●サーモスタットの働きで、ヒーターへの通電を入/切しながら、自動的に温度をコントロールします。サーモスタットによるヒーターの入/切に合わせて、電源ランプが点灯/消灯します。

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- 電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- 電源プラグや電源コードに深い傷がある。
- 電源プラグが変形している。
- 電源コードを動かすと電源が入ったり、入らなかったりする。
- コントローラーが変形や破損していたり、感熱棒が変形している。
- 差し込み口(ピン)が変形している。
- コントローラーから異常な音が出る。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- コントローラーから煙が出る。
- コントローラーからこげ臭いなどの異臭がする。
- その他の破損、故障、異常がある。

- 電源プラグ、差し込み口(ピン)、ピン挿入口にホコリやごみが付着している。

★異常があれば

使用中止!!

故障や事故防止のため、
電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検や修理を依頼してください。

ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

製品の保証について

- 本製品は、保証書が付いています。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。保証書の記載内容により、修理いたします。その他詳細は、保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理(有料)については、お買い上げの販売店に依頼してください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- サービスパーツについて
プレートやガラスふたなどのサービスパーツについては、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

■使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、下記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」
ナビダイヤル 0570-077-078
※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10：00～17：00(土、日、祝日を除く)

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは 0120-680-287
●Eメールでのお問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取り扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

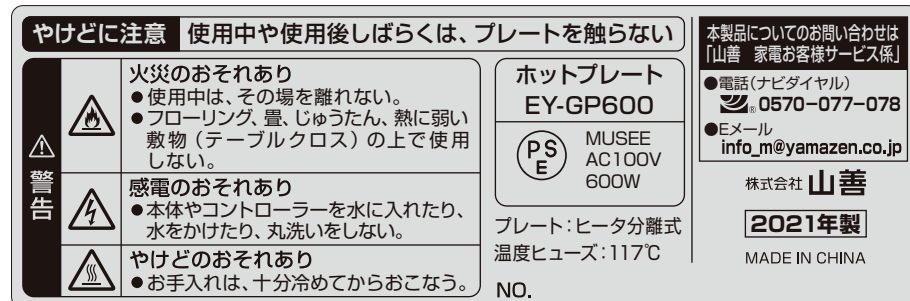
※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

S-210930

規格銘板シール

耐熱銀マット

W120×H40mm



貼り付けイメージ



注意シール

耐熱銀マット

W65×H18mm

この面は底面です
底面を上にして使用しない

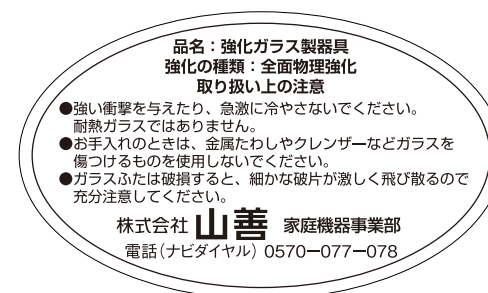
貼り付けイメージ



注意シール

耐熱透明シール

W64×H38mm



貼り付けイメージ

